



数字

1 号液 (開始液).....	128
1 日に必要な輸液の量.....	125
2 型糖尿病の薬物療法の アルゴリズム.....	220
2 号液 (脱水補給液).....	128
3 号液 (維持液).....	128
4 号液 (術後回復液).....	129

A-E

ABI.....	82
ABK.....	196
ACE 阻害薬.....	52, 88
ANCA 関連血管炎.....	95
APTT.....	207
ARB.....	88
Baxter法.....	131
BEE.....	139
bioavailability.....	54
BNP.....	154, 155
Braden スケール.....	5
BUN.....	186
Ca 拮抗薬.....	174
CCr.....	189, 190
CEAP 分類.....	18
Churg-Strauss 症候群.....	97
CKD.....	188
CLTI.....	91, 93
Cr.....	186

DESIGN-R®2020.....	2
DIC.....	62, 207, 208, 209
DOAC.....	50
DPP-4 阻害薬.....	221
DVT.....	208
D- ダイマー.....	208
D 分類.....	86
eGFR.....	189
exudate.....	2, 3

F-J

FDP.....	208
FFP.....	211
finger test.....	63
Fontaine 分類.....	16
GFR.....	187, 188
Glasgow Coma Scale (GCS).....	28
GLIM 基準.....	135
——による低栄養診断の プロセス.....	136
GLP-1 受容体作動薬.....	223
granulation.....	2, 4
HAP.....	147, 151
Harris-Benedict の式.....	139
HbA1c 値.....	216
ICU.....	24
infection.....	2, 3
inflammation.....	2, 3
ISI.....	206

Japan Coma Scale (JCS)
.....26

K-O

K 式褥瘡発生予測スケール
.....6

K 式スケール6

LRINEC スコア22, 62

LVDd171

LVDs171

LVEF171

L- カルノシン144

MAO 阻害薬52

MNA®-SF133

MRI 検査68

MRSA58, 64, 151

MSSA55

MS コンチン201

MUST133

n-3 系脂肪酸144

necrotic tissue2, 4

NERDS20

NHCAP147, 151

NPC/N 比141

NRS-2002133, 134

NSAIDs200

NSTI60, 64

NT-proBNP154, 155

OH スケール8

ONS142

P-W

PAD16, 17, 79, 82, 88, 90

PCT153

PPI113

PSV85

PSVR85

PT205

PT-INR
.....205, 206, 210, 211

PT 比207

qSOFA24

quick SOFA24

red ring sign79

Rutherford 分類17

SGLT2 阻害薬221

SIRS210

SOFA スコア24

SPP83

STONES21

TcPO₂83

TDM58, 59, 196

Texas 大学分類10

Wagner 分類9

Wegener 肉芽腫症97

WHO 方式三段階

除痛ラダー199

Wifl スコア12, 15

Wifl 分類12, 13

WMSI172

α - β

α - グルコシダーゼ	222
α - ケトグルタル酸オルニチン	144
β - D- グルカン	74
β 遮断薬	175
β - ヒドロキシ β - メチル酪酸	144

あ行

亜鉛	144, 145
悪性関節リウマチ	97
アクトシン軟膏	39
アスコルビン酸	144
アスタット	72
アズノール軟膏	39
アスピリン	50, 199
アセトアミノフェン	200
アセリオ	200
アトラント	72
アドレナリン	183, 184
アトロピン	176
アナフィラキシー	183, 184
アルギニン	144
アルピニー	200
アルプロスタジル	
アルファデクス軟膏	38
アンジオテンシンⅡ受容体	
拮抗薬	52
アンヒバ	200

アンブラーグ	195
アンペック	201
意識障害	26, 28
意識状態	26
イソジンシュガーパスタ	37
イトリゾール	72
イノバン	176, 179
イメグリミン	223
医療・介護関連肺炎	147
インスリン製剤	225
インスリン治療	224, 226
院内肺炎	147
うっ血性心不全	126
栄養	5
——アセスメント	135
——管理	132, 143
——スクリーニング	133, 137
——素	143
——投与量	146
——補給方法	142, 146
——リスク	138
——量	146
——療法	142
壊死	2
——性筋膜炎	22, 24, 60, 61, 63, 93
——性軟部組織感染症	22, 60
——組織	4
壊疽性膿皮症	99

エネルギー 139
 エピペン 183, 184
 大浦・堀田スケール 8
 オグメンチン 54, 56, 157
 汚染創 56
 オパルモン 195
 オピオイド鎮痛薬 199

か行

潰瘍 96, 109
 ——性大腸炎 99
 外用薬 36
 ——の選び方 37
 ——の剤形 36
 下肢虚血 12
 下肢静脈 87
 ——瘤 81
 下肢動脈 84
 ガス壊疽 60, 93
 カチーフ N 211
 活性化部分トロンボプラスチン
 時間 207
 活動性 5
 カテコラミン 178
 カデックス 110
 ——軟膏 38
 化膿創 56
 カルシウム 145
 カルシフィラキス 105, 106
 カルチコール 203
 カロナール 200

カンサイダス 75
 カンジダ 73
 ——血症 76
 ——症 71, 72
 関節リウマチ 95, 99
 感染 2, 3, 20, 46, 147
 ——制御 37
 ——評価 46
 眼内炎 76
 偽 Kaposi 肉腫 108
 基剤 36
 偽性高 K 血症 202
 基礎エネルギー消費量 139
 逆流 87
 急性期 DIC 209
 ——診断基準 -2 209
 急性腎不全 191
 ——に対する血液浄化療
 法の導入基準 191
 急性副腎不全 114
 休薬 50, 212
 凝固系 205
 狭窄 85
 強皮症 98
 胸部陰影 147
 局所感染 20
 虚血性潰瘍 79, 80
 グアイアズレン 39
 クリオグロブリン血症 98
 クリオフィブリノーゲン血症
 98

クリンダマイシン	56, 57	原因微生物	151
クレアチニン	186	ゲンタシン軟膏	40
——クリアランス	189, 190	ゲンタマイシン硫酸塩	40
クレナフィン	72	顕微鏡的多発血管炎	97
クローン病	99	抗 MRSA 薬	196
経口栄養補助	142	降圧薬	52
経口血糖降下薬	218, 220	高カリウム (K) 血症	202
経口抗菌薬	197	——の心電図変化	202
経口真菌薬	71	抗凝固薬	212
経口糖尿病薬	52	抗菌薬 42, 54, 64, 69, 196	
脛骨神経	115	——一覽	44
ケイツーN	211	——投与の頻度表記	67
経皮酸素分圧	83	後脛骨神経	116
ゲーベンクリーム	41	後脛骨動脈	116
ケーワン	211	高血圧	88, 177
劇症型溶血性		——緊急症	177
レンサ球菌感染症	61	抗血小板薬	195, 212
血液検査	22	——・抗凝固薬の休薬	
血液浄化療法	191		50, 51
血管エコー	84, 86	——法	88, 90
血管炎	95, 96, 97, 109	抗血栓療法	90
血管拡張薬	195	膠原病	95, 96, 97
血行再建	91, 93	好酸球増多を伴う血管炎	
結節性多発動脈炎	97		97
血栓症	98	抗真菌薬	75
血糖値管理	215	向精神薬	52
血糖値目標	215	神戸分類	11
血流速波形分類	86	抗リン脂質抗体症候群	98
ケフラール	54, 55, 56	高齢者	126
ケフレックス		——糖尿病	216
54, 55, 56, 110, 156		誤嚥性肺炎	147, 150, 151

国際感度指数	206	周術期輸液管理	129
骨髓炎	68	重症感染症	24
骨生検	69	重症皮膚軟部組織	
骨粗鬆症	114	感染症	93
コラーゲン加水分解物	144	集中治療	24
混合性結合組織病	98	術後	125
コンソリデーション		術前絶飲食	125
	147, 148, 149	循環器	158
さ行		障害高齢者の	
細胞外液補充液	127	日常生活自立度	30
ザイボックス	65	消化管潰瘍	113
サインバルタ	201	踵骨急性骨髓炎	68
左室拡張末期径	171	上室性頻拍	52
左室駆出率	171	静脈うっ滞性潰瘍	9, 81
左室収縮末期径	171	静脈拡張基準	87
左室の大きさ	171	静脈瘤	87
サワシリン	56	褥瘡	2
三環系抗うつ薬	52	——感染	61
ジギタリス製剤	52	——経過評価	2
糸球体濾過量	187	——発生リスク	5, 6, 8
シクロスポリン	100	食物アレルギー	184
試験切開	63	ショック時の応急処置	179
自己免疫疾患	109	徐脈	174, 176
自己免疫性水疱症	102	腎盂腎炎	157
シックデイ	229	心エコー	170
湿潤	5	心機能	171
——環境	46	腎機能	186, 197, 198
シャルコー足	78	——障害	194
収縮期最高血圧速度比	85	——低下	195
収縮期最高血流速度	85	真菌症	70
		神経障害性潰瘍	

..... 77, 80	スルファジアジン銀..... 41
——と虚血性潰瘍の鑑別	スルホニル尿素 (SU) 薬
..... 80	 222
神経障害性疼痛..... 201	生理食塩液..... 127
深在性真菌症..... 73	絶飲食..... 126
滲出液..... 2, 3	セファゾリン Na... 55, 58, 66
浸潤影..... 147, 148	セファメジン α ... 55, 58, 66
新鮮凍結血漿..... 211	セフトリアキソン..... 157
腎臓..... 186	セフメタゾール..... 57
心電図..... 158	浅在性真菌症..... 70
——検査の所見説明と判	洗浄..... 46
定区分..... 162~169	全身性エリテマトーデス
心肺蘇生法..... 183	 95, 97
心肺停止..... 183	全身性炎症反応症候群
深腓骨神経..... 115, 117	 210
深部・侵襲性感染..... 21	全身麻酔手術..... 58
深部静脈血栓症..... 81, 208	浅腓骨神経..... 115, 118
心不全..... 152, 154	造影 CT 検査..... 194
水溶性基剤..... 37	造影検査..... 193
スキンケア..... 46	創形状..... 46
——用品..... 46	創周囲皮膚..... 46
スタチン..... 88	創傷..... 54
ステロイドパルス療法... 100	——治癒促進..... 38
ステロイド薬..... 112	——治癒に関わる栄養素
——減量..... 112	の食事摂取基準..... 145
——投与..... 109	——治癒の過程と
スプレー剤..... 38	各栄養素の関与..... 143
スライディングスケール	——被覆材..... 46, 48
..... 227	——保護材..... 48
すりガラス陰影... 147, 150	創部二次感染..... 76
スルバシリン... 56, 57, 151	足関節上腕血圧比..... 82

足関節ブロック	115	チエノビリジン	50
足背動脈	117	——以外の抗血小板薬	50
ゾシン	64, 157	知覚の認知	5
ソセゴン	199, 200	直接進達性急性骨髄炎	68
速効型インスリン分泌促進薬 (グリニド薬)	223	直達性骨髄炎	57
ソリタ	123	チルゼバチド	223
ソリタ -T1 号 /T2 号 / T3 号 /T3 号 G	128	鎮痛薬	199
ソリタ -T4 号	129	低栄養	135
ソル・メドロール	100	——診断	135, 138
ソルアセット D/F	127	——判定	138
ソルデム 1/2/3/3AG	128	低血圧	177, 178
ソルデム 3A/6	129	低血糖	228
		——時の対応	228
		——予防	129
		デエスカレーション	65, 67
		鉄	145
		デブリードマン	42, 46, 93
		デュプレックス超音波	84
		デュロテップ	201
		デルモベート	109
		点滴静注抗菌薬	198
		天疱瘡	102
		銅	145
		動性	5
		透析	105, 186, 191, 195
		——患者	126
		等張電解質液	127
		糖尿病	88, 113, 215
		——性足潰瘍	9
		——性壊疽	56
体重別静脈内持続投与速度	175		
大腸菌	55		
大動脈炎症候群	99		
大動脈解離	177		
タケプロン OD 錠 15	113		
タゴシット	196		
多剤耐性菌	152		
脱水	126		
ダラシン	64, 65, 66		
炭酸リチウム	52		
単純性腎盂腎炎	157		
単純性膀胱炎	156		
蛋白質	139		
チアゾリジン薬	222		

た行

——の血糖コントロール	
目標	215
動物咬創	56
動脈瘤	86
特定栄養素の特徴	144
ドパミン	179, 180, 183
ドブタミン	183
ドブトレックス	181, 182
トラフェルミン	38
トラマール	200
ドレッシング材	46, 48
ドレナージ	46

な行

軟膏	36
軟部組織感染	57
肉芽	2
——組織	4
日常生活自立度	30
乳剤性基剤	37
尿素窒素	186
尿路感染	76
——症	156
認知症高齢者の	
日常生活自立度	31
——判定基準	32~35
ネオール	100
ネオシネジン	185
ネグミンシュガー	37
寝たきり度	30
熱傷	130

——患者の輸液	130
——ショック期	130
脳出血	177
脳性ナトリウム	
利尿ペプチド	154
膿瘍形成	76
ノボラピッド	226
ノルアドレナリン	178

は行

バイアスピリン	195
肺炎	147
敗血症	24
——性ショック	178
排膿	42
白癬	71, 72
白糖・ポビドンヨード	37
播種性血管内凝固症候群	62, 207
ハチ刺傷	184
バファリン	199
ハベカシン	196
ハルトマン液	123
バンコマイシン	58, 59, 64, 65, 151, 196
ビグアナイド薬	221
ビクシリン	66
非ステロイド性抗炎症薬	199
ビタミン A/C/D/E	145
ビタミン K ₁	211

- 左室の壁運動 172
- 非蛋白質カロリー/ 窒素比
..... 141
- 必要栄養量 139
- 皮膚・軟部組織感染症
..... 54, 55
- 皮膚潰瘍 97
- 皮膚灌流圧 83
- 皮膚筋炎 97
- 被覆材 46
- 腓腹神経 115, 119
- 皮膚糸状菌症 72
- 皮膚真菌症 70
- 皮膚保護材 46
- 非麻薬性オピオイド鎮痛薬
..... 199
- ヒューマリン R 203
- 表在性感染 20
- 表皮水疱症 101
- 表皮内水疱 102
- 微量栄養素 143
- 頻脈 174
- ファンガード 75
- フィジオ 140 127
- フィブラストスプレー 38
- フィブリン / フィブリノゲン
分解産物 208
- フェノチアジン誘導体 52
- フェンタニル 201
- フォサマック 114
- 副甲状腺機能亢進症 105
- 伏在神経 115, 118
- 複雑性膀胱炎 157
- 副腎クリーゼ 114
- 副腎皮質ステロイド
(外用) 薬 100, 109
- ブクラデシナトリウム 39
- フシンジレオ 100
- プラビックス 195
- プレセデックス 176, 178
- プレタール 195
- プレドニン 100, 103, 111
- プロカルシトニン 153, 154
- プロスタンディン軟膏 38
- プロトロンビン時間 205
- プロトロンビン比 207
- プロレナール 195
- ベーチェット病 97
- ペニシリン G 66
- ヘパリン 212, 213
——化 212
——置換 212, 213
- ペンタジン 199, 200
- 弁不全 87
- 蜂窩織炎 55, 60
——との鑑別 60
- 包括的高度慢性下肢虚血
..... 91
——の治療アルゴリズム
..... 94
- 膀胱炎 156
- ポケット 2, 4

ボスミン	183
ボナロン	114
ボルタレン	199

ま行

摩擦とずれ	5
末梢循環障害によるもの	98
末梢動脈疾患	9, 16, 79, 82, 88, 90
——の薬物療法	88
慢性静脈疾患	18
慢性静脈不全	18
慢性腎臓病	188
——の重症度分類	188
——のステージ分類	187
慢性腎不全	192, 202
——に対する透析導入の基準	192
ミネソタ・コード	161, 162, 164, 166, 168
ミルクキング法	87
メピレックス Ag	110
メロペン	64, 151
モニタリング	146
モルヒネ塩酸塩	201

や行

薬剤注入速度	172
有棘細胞がん	104
ユーパスタ	37

輸液	122
——製剤	127
——の基本	122, 125
——量の計算	131
油脂性基剤	36
ユナシン -S	56, 57, 151
ヨウ素カデキソマー	38
溶連菌	66
ヨード造影剤	193
ヨードホルムガーゼ	38

ら・わ行

ラクテック D／注	127
ラシックス	204
ラミシール	72
ランタス	226
リスクアセスメントツール	5
リリカ	201
リンゲル液	122
類天疱瘡	102, 103
レクチゾール	100
レペタン	199, 200
レンサ球菌	55
ロキソニン	199
ロセフィン	151
ワーファリン	50, 105, 206, 210, 212